

# かながわの交通

2023  
3月号

交通安全年間スローガン受賞作品(全日本交通安全協会会長賞)  
運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの

## 守りたい チャイルドシートで 未来の希望



4月1日から全ての自転車利用者にヘルメットの着用が努力義務となります。  
安全のため自転車用のヘルメットを必ずかぶりましょう。



### 道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

**油断大敵!** 運転者も歩行者もルールを守って  
交通事故防止に努めましょう!

歩行者  
事故  
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和5年2月末現在)

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
令和5年		3,220	18	3,752
令和4年		3,045	21	3,460
増減数		+175	-3	+292
増減率		+5.7%	-14.3%	+8.4%

◎県人口・運転免許人口

	総数	男	女
県人口	9,221,929	4,571,575	4,650,354
免許人口	5,654,046	3,207,109	2,446,937
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人



ホームページ

(県人口は令和5年2月1日、免許人口は令和5年1月末現在)

# 令和5年度 新入学児童・園児を交通事故から守る運動

## ◎ 実施期間

令和5年4月5日(水)～4月11日(火)の7日間  
4月10日(月)は「シートベルトの日」です

## ◎ 目的

県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、新入学児童・園児を交通事故から守り、交通ルールとマナーの基本を身につけさせることで、交通事故防止の徹底を図ります。

## ◎ スローガン

**新入学児童・園児を交通事故から守ろう**

## ◎ 重点

- 新入学児童・園児の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用努力義務の周知徹底

## ◎ 自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

**★ 自分を守るために大人も子供もヘルメットをかぶりましょう★**

令和3年中の神奈川県内の交通事故件数は26,660件、その内、自転車の事故は5,438件  
自転車に乗っている方の致命傷の約6割は頭部負傷  
ヘルメットを着用していないと致死率は着用の2.2倍です！



座間市交通安全ポスターコンクール  
入賞作品

座間市立栗原小学校2年生(入賞当時)  
熊倉 ひなの さん

# 新入学児童に“「交通安全ABC」「交通安全ルール・九九表」クリアファイル”を贈呈



(表面)



(裏面)

新入学児童が交通事故に遭わないよう、交通安全を楽しく学んでいただける「交通安全ABC」と「交通安全ルール・九九表」を記載したクリアファイルを新一年生を対象に配付します。

各地区協会によって、教育委員会や市(区)交対協を通じて各小学校に配付し、各小学校校長等から、入学式などの場面において児童に直接お配りいただくなどしています。

## 《企画安全委員会の開催》

2月24日(金)、企画安全委員会が県交通安全協会会館において開催されました。

会議は、大川原委員長をはじめ、委員8人全員の出席を得て、令和5年度の県協会の事業計画(案)等について議案提出・報告がなされました。主な審議・報告案件は次のとおり承認されました。



### 審議事項

- 令和5年度「公益財団法人神奈川県交通安全協会事業計画」(案)について

### 報告事項

- 令和5年度 神奈川県交通安全協会行事予定(案)について
- 免許事務等のデジタル化に伴うプロジェクトの発足について
- 第53回 二輪車安全運転神奈川県大会の不開催について
- 二輪車安全運転推進委員会及び自転車安全教育推進委員会の所管事務の予定について

## 《交通指導員連絡会議の不開催について》

県協会会館において、県下54地区交通安全協会の交通指導員の代表者が出席する交通指導員連絡会議については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため不開催とし、各書類については関係各位に送付させていただきました。

※各地区交通安全協会を代表して大磯、高津、戸塚警察署管内の3地区の交通指導員による「交通安全活動への取組について」については、次号で紹介します。

### ..... ○ 交通指導員の積極的な推薦について ○ .....

交通指導員については、本年2月28日現在、各地区合計定員1,100人に対して実員976人と大幅な定員割れの状態(-124人)となっています。

交通指導員は地区交通安全協会長と警察署長が協議して神奈川県交通安全協会会長に推薦していただき、県警本部の意見を聞いたうえで委嘱状により委嘱するもので交通指導員の活動については広報、交通安全指導、パトロール等多岐にわたります。



交通指導員委嘱式の様子 厚木警察署管内

かわいい子供の安全・安心を守るためにも積極的な推薦をお願いします。

## 新たな二輪車安全運転講習会の実施について

二輪車安全運転神奈川県大会については、二輪運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図り、交通事故を防止することを目的として開催し、かつ全国大会の代表選手を決める大会として開催してまいりました。

本年度も全国大会が不開催となったことから、二輪車講習のあり方を見直し、従来の二輪車安全運転講習会の他に新たな講習会を増やすことで、県内の二輪車事故防止対策を強化することといたします。

### ◎ 新たな二輪車安全運転講習会名称

「かながわ バイク リカレント スクール(KBS)」

※ 二輪免許を有し、二輪車をお持ちの方ならどなたでも参加できます。特にしばらくバイクに乗っていなかった方、基本を再確認したい方等、積極的な参加をお待ちしています。

### ◎ 日時・場所

- ・ 神奈川県警察運転免許センター  
5/6(土)、6/10(土)、11/25(土)
- ・ 横須賀ドライビングスクール 7/31(月)
- ・ 秦野自動車教習所 9/18(月) 敬老の日
- ・ 湘南平塚モータースクール R6/2/12(月) 建国記念日の振替休日

### ◎ 指導員

- ・ 県警察本部交通総務課交通事故防止対策隊員
- ・ 県二輪車安全運転推進委員会特別指導員等

### ◎ 参加車両

排気量の制限はありませんが、改造等により騒音等が著しい二輪車の参加はお断りします。

### ◎ 申込み方法等

別途当協会ホームページ及び当機関誌にてご案内します。

### ◎ 問い合わせ先

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15(公財)神奈川県交通安全協会  
TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524 メール uketsuke@k-manner.or.jp



## 交通安全子ども自転車神奈川県大会出場チーム募集

子供の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として交通安全自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。

### ◎ 開催日時

令和5年7月8日(土) 午前10時から(受付9:30~)

### ◎ 場所

横浜市神奈川区三ツ沢西町3番1号  
横浜市平沼記念体育館

### ◎ 申し込み先

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15  
(公財)神奈川県交通安全協会  
TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

### ◎ 締め切り 令和5年6月2日(金)

### ◎ 出場資格等

原則として小学生4人のチーム編成。その他詳細は、(公財)神奈川県交通安全協会にお問い合わせください。

### ◎ 自転車大会チーム責任者会議 6月21日(水) 県交通安全協会会館

### ◎ 全国大会(予定) 令和5年8月9日(水) 東京ビックサイト



# 自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内

全日本交通安全協会の「自転車会員」は、国内で自転車を利用される方およびその保護者の方など、どなたでも入会(無料)できます。自転車会員にご入会いただくと「サイクル安心保険」にご加入いただけます。

**全日本交通安全協会の  
自転車会員入会**

自転車会員になると、会員サービスとして万が一の自転車事故に備えた**サイクル安心保険**に加入できます。  
募集は随時行っています。加入締切は毎月5日と20日です。

**サイクル  
安心保険**

加入のご案内

**自転車事故補償コース**

	プランA 基本	プランB 個人向け	プランC 家族向け
<b>賠償責任</b>	1億円		
<b>ケガの補償</b>	補償されません	死亡・後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 3,000円	死亡・後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 6,000円
<b>1年間の掛金 (一括払)</b>	Web申込み 1,670円 郵送申込み 1,870円	Web申込み 2,690円 郵送申込み 2,890円	Web申込み 4,370円 郵送申込み 4,570円

(注) 記名被保険者  
※年間掛金には、自転車会員の年会費30円、制度運営費370円(郵送申込みは570円)、損害保険料を含みます。(傷害保険料: プランA1,270円、プランB2,290円、プランC3,970円)  
※賠償責任補償対象 傷害補償対象ともに自転車事故のみ対象となります。  
※Web申込みはクレジットカード払い、郵送申込みの場合は補償開始月の翌月27日(土日祝日の場合は翌営業日)にご指定いただいた口座より引き落とします(一括払)。

**交通傷害ワイド補償コース**

	プランD 基本	プランE 個人向け	プランF 家族向け
<b>賠償責任</b>	3億円		
<b>ケガの補償</b>	死亡・後遺障害保険金 50万円	死亡・後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円	死亡・後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円
<b>1年間の掛金 (一括払)</b>	Web申込み 2,030円 郵送申込み 2,230円	Web申込み 4,290円 郵送申込み 4,490円	Web申込み 7,140円 郵送申込み 7,340円

(注) 記名被保険者  
※年間掛金には、自転車会員の年会費30円、制度運営費370円(郵送申込みは570円)、損害保険料を含みます。(傷害保険料: プランD1,630円、プランE3,890円、プランF6,740円)  
Web申込みの場合はクレジットカード払い、郵送申込みの場合は補償開始月の翌月27日(土日祝日の場合は翌営業日)にご指定いただいた口座より引き落とします(一括払)。賠償責任保険は記名被保険者(補償の対象となる方)を中心にご家族全員を補償します。※詳細はホームページをご確認ください。

**手続方法**

**1 Webの場合**

● 掛金がお安い  
● 加入者票はその場でダウンロード

WEB加入が  
お得です!

**2 郵送の場合**

● 口座振替

申込用紙を入手してお申し込みください  
(申込用紙の入手方法)  
① ホームページからダウンロード  
② 下記団体連絡先、一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員係までご連絡ください。

ホームページから まずは検索ください!

一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員 検索

モバイルから  
右記のQRコードから  
アクセスしてください。

団体のご加入人数が10名を下回った場合は、この団体契約は成立しませんのでご了承ください。  
★このチラシは、概要を説明したものです。詳細に関しては、上記ホームページ上のパンフレットをご覧ください。

問い合わせ先(保険会社等の相談・苦情・連絡窓口)

取扱代理店 **株式会社インシュアランスサービス** 自転車保険担当窓口 **TEL 03-4590-1519** 【受付時間】平日:午前9時～午後5時  
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-9寿ビル2F

引受保険会社 【受付時間】平日:午前9時～午後5時  
損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第二課  
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
損保ジャパン本社ビル14階  
TEL 03-3349-3578

団体連絡先 【受付時間】平日:午前9時15分～午後5時  
一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員係  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13  
TEL 03-6261-2927

交通事故の悲劇に学ぶ ①①

● 「軽い気持ち」 K・S 会社員 (30代)

これまでの私の人生を振り返ると山も谷もなく、ただ幸せを一つ一つ積み重ねた、そんな日々だったと思います。

当時 30 代であった私は恋愛の末に結婚して、子供も二人授かり、念願のマイホームも手に入れ、仕事でも支店長を任されるなど多少の紆余曲折はありましたが順調で、社会や地域にも貢献していました。

そんな日々の中で、仕事の後に飲む酒は私に幸せを感じさせてくれる一時でした。ましてや気心の知れた友人たちと飲むお酒は明日への活力となっていました。

駆け付けのテキーラから始まり、その日の気分で楽しんでいました。しかしその分お開きの時間も遅くなり、深夜になることもしばしばで、代行タクシーを呼んでもなかなか掴まらず、明日の仕事を考え自分で運転して帰ることも何度もありました。

一度や二度でもやってよいことではありませんが、慣れというのは恐ろしいもので「飲酒してもいつもどおり運転できる」とか「深夜なら人も歩いていないから安心」とさえ思えるようになっていました。

その日もいつもと同じように呑みに行こうとしていたところに、妻から電話がありました。

「今日は早く帰ってきて、子供たちも待っているよ」受話器の後ろからは「パパー」と子供達の声も聞こえました。その声を聞きつつも友人と約束していたので「少し呑んで帰るよ」と話して電話を切りました。

その後、いつものテキーラから始まり、気がつけば午前一時を過ぎていました。

翌日も仕事が控えていたので、いつものように家族の待つ自宅へと車を走らせました。「飲酒量もいつものとおりだし、毎度のように裏通りで行けば検問もやっていないし大丈夫」そんな事を考えながら一方通行の道路を走っていました。

「夜中で人もいないし」といった身勝手な思い込みや、酒の影響もあっていつもより速度は上がっていたと思います。

心地よい感じで「ポーッ」としながら運転していると、突然「人が」そう思った時にはぶつかっていました。

ブレーキを踏み、速度を落としながらサイドミラーで確認すると、自転車が倒れていました。「ケガをしているかもしれない」そう思いましたが、それと同時に全てを失うのが恐ろしくなり、車を止めることができずにそのままゆっくり車を走らせていました。

その間はわずかな時間ですが、恐怖心と理性の問答が繰り返され、およそ 300 メートル離れた所で車を停止させ、歩いて現場に戻りました。

「ケガで済んで欲しい」「むしろ人でなければ…」そう願いましたが、現実には厳しく、被害者の方が身動き一つしない状態で倒れていました。

誰が呼んでくれたのか、間もなく救急車と警察車両が到着して目の前で慌ただしく動いていました。

私は何もできないまま、ただ茫然と立ち尽くし、気がついた時には警察の方に囲まれ、何か聞かれていたが、聞かれている事も分からないまま「私です…」それしか言えませんでした。

その後、警察署へ連れていかれ留置されましたが、今起きている出来事が受け入れられず、頭の中で何度も繰り返し事件を思い出していました。

そして、決して変わる事のない現実を「ああならば、こうならば」と空想していました。

取り調べが始まり、被害者の方が亡くなった聞かされた私は「人を殺してしまった」と涙ながらに思いました。

逮捕から 21 日後に保釈が認められ自宅に帰りましたが、その自宅は家族のいない私独りだけの空間でした。そして、楽しく食事をしていたテーブルの上に離婚届だけが置いてありました。

職場に電話しましたが、これまでと違って対応もよそよそしく、もう続けられないと思いそのまま辞めました。

私は改めて、自分の犯した罪の大きさを実感しました。

今の気持ちを謝罪の手紙にして、御遺族に送らせていただきましたが、返答が来る訳もなく裁判が始まりました。そこで初めて御遺族の方と対面することができたので、すぐに頭を下げ謝罪の気持ちを伝えました。

しかし当たり前のことですが、愛する御家族を奪われた御遺族は、悲しみで憔悴しきっており、その眼には私のことなど映っていないようでした。

私の判決は懲役 3 年でした。今から考えれば軽い気持ちで飲酒運転をしていました。世間が、飲酒運転を撲滅しようと努めていることも、飲酒運転による悲惨な事件についても知っていました。しかし、「私は大丈夫」そんな安易な気持ちから一生償えない罪を背負い、被害者の人生を突然終わらせてしまいました。

そして御遺族には、以前の暮らしには一生戻れない悲しみを与え、心を殺してしまいました。それが軽い気持ちで運転した結末です。

もし事件当日、家族の言葉に従っていれば被害者の尊い命を奪うことも、御遺族に哀しい思いもさせることなく、私も家族や仕事を失うことはなかったと、今更ながら後悔をしています。

数年たった今も、家族に会うことも、声すら聞くこともできません。そんな日が来るのかさえわかりません。今も飲酒運転が何処かで行われています。私と同じような軽い気持ちで…。

私がこんなことを言える立場ではありませんが、これ以上被害者も、御遺族も、加害者も増えないことを祈ります。

～ (一財) 東京都交通安全協会編集発行  
「贖いの日々 (57 集)」から ～

この人

203



足柄交通安全協会  
会長

くら はし みつ お  
倉橋 光男さん



足柄交通安全協会は県西部に位置し、東名高速道路、国道246、国道255号線が通り南足柄市、大井町、松田町、山北町、開成町、そして私が住む中井町の1市5町で成り立っており、この区域にわたる足柄地域の交通安全のため活動しています。

交通安全に携わり始めたのが、平成7年に中井町交通指導隊に入隊した時からです。毎月1日、15日の街頭指導、例大祭の交通整理、新入学児童のために交通ルールの案内、夏には自転車の安全な乗り方大会足柄上地区大会のお手伝い、夏、冬の夜間広報パトロール、カーブミラーの点検などいろいろな活動に従事し、隊員一同交通安全のために日々汗を流して参りました。

私は自動車販売、修理を生業としている家の三男として生まれ、高校を卒業するころ観光業(旅行斡旋、ホテル業)に興味を覚え、その道の学校に進みましたが卒業時に後輩たちの面倒を見ないかと

勧められ、卒業後は学校事務職員の一人となりましたが、数年後には家業も忙しくなり退職し現在に至っております。

特別な趣味などを持っていない私ですが、若いころから今流行りの聖地巡礼みたいに映画の舞台に行くのが好きで、ローマに行けばアン王女の足跡をめぐり、ザルツブルクに行けばジュリーアンドリュースの世界に浸っているのが好きでした。しかし今はコロナの関係で旅行にも行けず寂しい想いです。

松田署管内では交通死亡事故が令和3年10月8日より現在まで「0」が続いており、県警交通部長から感謝状をいただきました。これも署員の皆さま、関係団体の皆さまの努力の賜物だと思います。

事故は一瞬、事故防止は一生。

今後も安全運転に心掛けて活動していきたいと思えます。

(取材協力:足柄交通安全協会)

こんにちは「川崎臨港交通安全協会」です

臨港地区は戦前、戦後を通じて京浜工業地帯の中核として、日本経済の発展を支えてきた工業都市であり、現在も鉄鋼、石油、化学、電機。情報通信等の大企業の主要生産拠点が数多く立地しているほか、優れた技術を持つ多くの中小企業が集中しております。また、臨港地区は首都、東京に隣接し、首都圏の中央部に位置する利便性の高い立地環境にあり、日本の大都市の中でもっとも人口増加率が高く、平均年齢が若い活気に満ちた街です。

協会発足当時は、事業所会員数70社から始まり一時500社近くまで増加しましたが景気の後退から現在では230社余りです。免許会員数も減少傾向で昨年までは月、新規入会が2~3名に対し退会が50~60人と増加傾向にあります。交通事故を1件でも減らそうと毎月行われる交通安全日、各季の安全運動等とはもとより幼稚園、小学校、事業所で交通安全教室を開催し、交通ルールとマナーの大切さを教え交通安全の知識・技能を身につけるように警察署員とともに日々努力しております。

臨港地区では、事業所会員による街頭指導を1日、15日の交通安全日と各季の安全運動には主要交差

点に立って交通ルールを無視する自転車や歩行者に対し指導・誘導活動を積極的に行っております。



大型車両が昼夜を問わず多数走行する産業道路・国道409号線に隣接する小学校では、児童を交通事故から守るために、常時交通指導員を配置して登下校時の見守り活動を永年行っておりその活動が認められ教育関係者や地域住民から大変感謝されております。

昨年の交通事故は、発生件数、負傷者は増加しましたが死者数が一昨年4名でしたが昨年は1名と大幅に減少しました。

今年も交通事故によって悲しい思いをする方が少しでも減らせるよう「交通事故ゼロ」を合言葉に警察署、行政、関係機関・団体と連携を強化し、協会役員、地域交通安全活動推進委員、交通指導員、職員が一体となって交通安全活動を推進してまいります。

(紺野 記)

地区交通安全協会の活動紹介



伊勢原 オーケストアー前における年末の交通事故防止運動



瀬谷 三ツ境駅前における年末の交通事故防止運動



大船 大船駅前における年末、飲酒運転大根絶キャンペーン



麻生 麻生警察署前における飲酒運転根絶キャンペーン



秦野市 イオン前における年末の交通事故防止運動



栄 本郷台駅前におけるミニ凧交通安全キャンペーン



多摩 登戸駅前で潮田玲子さんを招いての年末の交通事故防止運動



都筑 すみれが丘交差点付近における年末の交通事故防止運動キャンペーン

交通街頭活動

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- (株) ジェイコム湘南・神奈川 湘南・鎌倉局 ————— 藤沢市辻堂神台
- (株) アイエンス ————— 秦野市落合
- あいざわ(株) ————— 横浜市金沢区

賛助会員入会のお願い

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- 新入学園児・児童を交通事故から守る運動 ————— 4月5日(水)～11日(火)
- シートベルトの日 ————— 4月10日(月)各地
- グッドライダーミーティング ————— 4月15日(土)運転免許センター
- 二輪車安全運転講習 ————— 4月29日(土)運転免許センター